

# 静岡県鉱工業指数 (平成23年12月分速報)

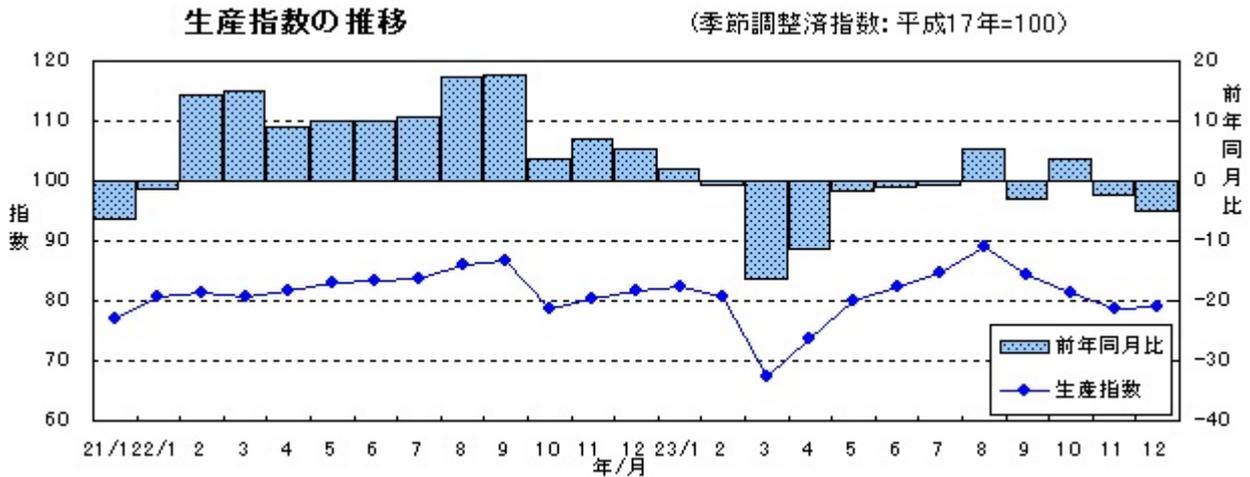
## 1. 生産の動き

前月比0.5%増(4か月ぶりに上昇)、前年同月比5.0%減(2か月連続して低下)

12月の鉱工業生産指数(季節調整済:平成17年=100)は79.1であった。

前月比(季節調整済指数)は0.5%増と4か月ぶりに上昇した。また、前年同月比(原指数)は5.0%減と2か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、精密機械、その他製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、一般機械、輸送機械等が低下した。



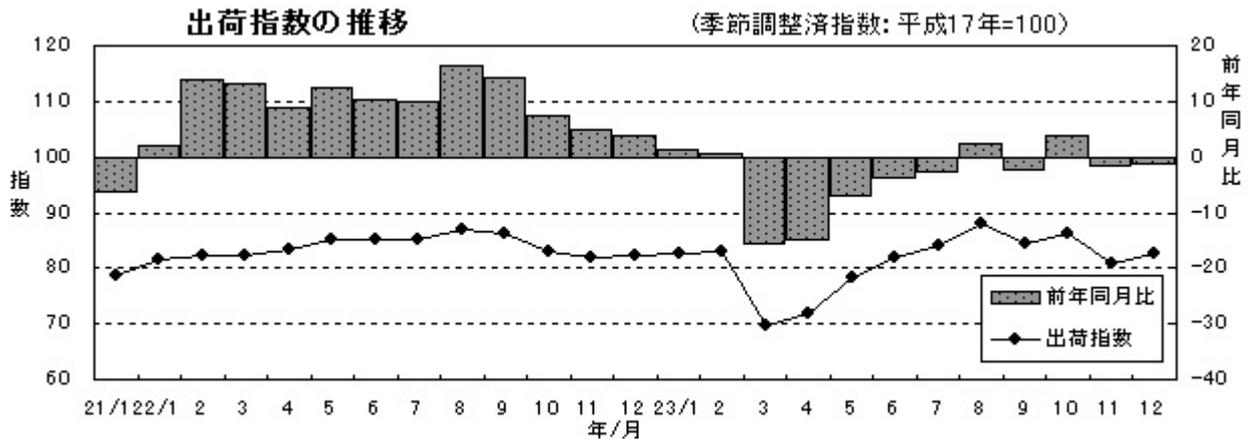
## 2. 出荷の動き

前月比2.2%増(2か月ぶりに上昇)、前年同月比1.1%減(2か月連続して低下)

12月の鉱工業出荷指数(季節調整済:平成17年=100)は82.6であった。

前月比(季節調整済指数)は2.2%増と2か月ぶりに上昇した。また、前年同月比(原指数)は1.1%減と2か月連続して前年を下回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、電気機械、化学、ゴム製品等が上昇する一方、食料品・たばこ、輸送機械、精密機械等が低下した。



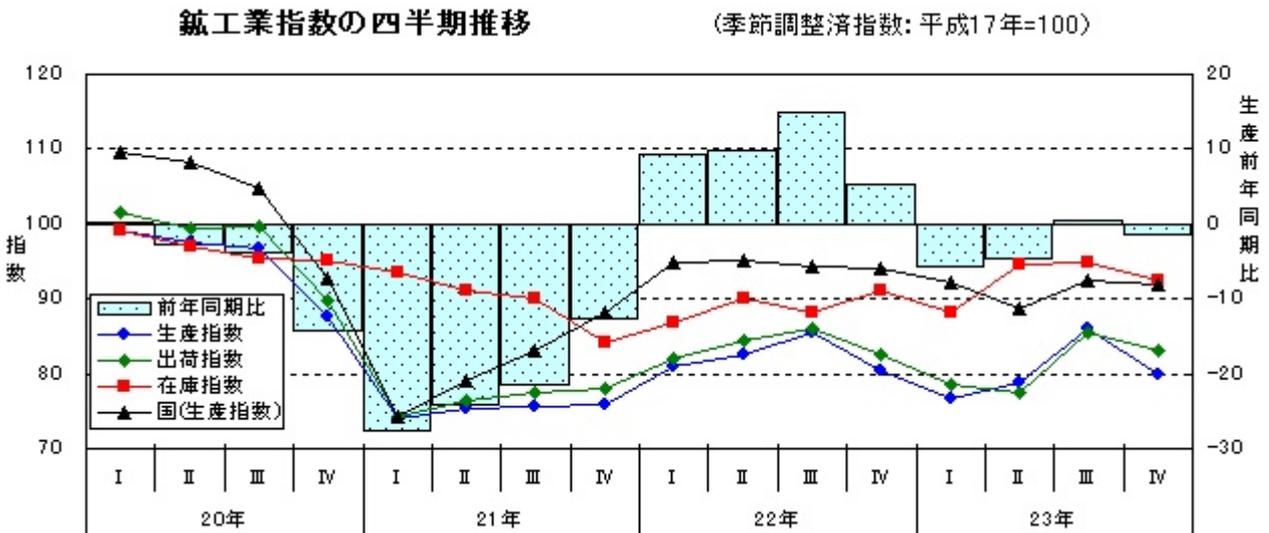
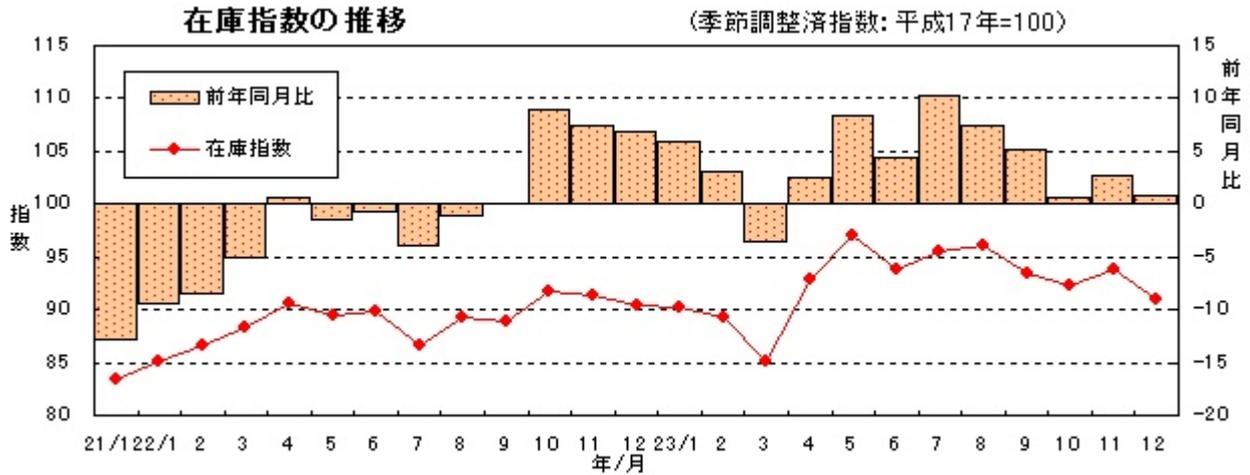
### 3. 在庫の動き

前月比3.0%減(2か月ぶりに低下)、前年同月比0.8%増(9か月連続して上昇)

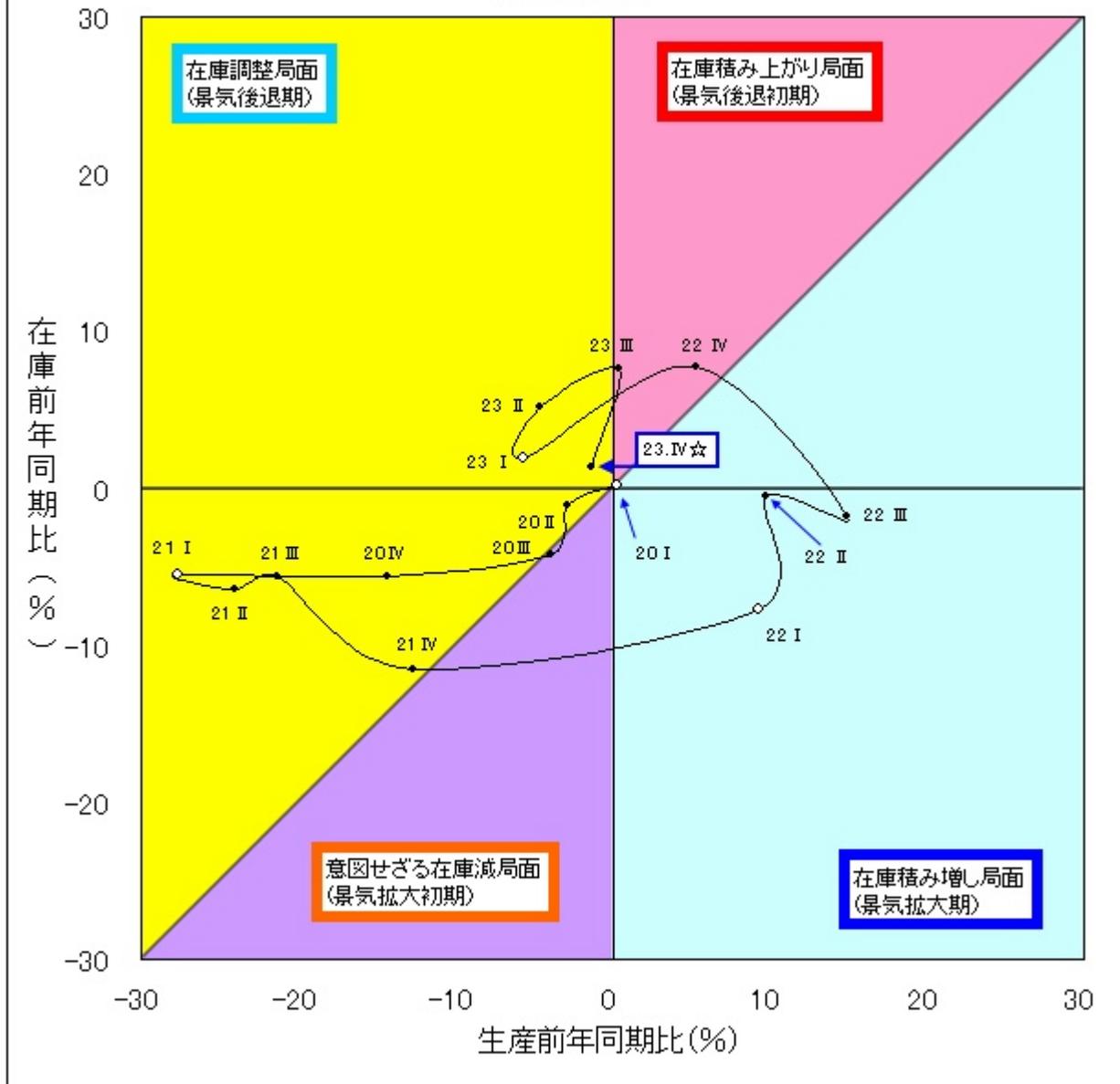
12月の鉱工業在庫指数(季節調整済:平成17年=100)は91.0であった。

前月比(季節調整済指数)は3.0%減と2か月ぶりに低下した。また、前年同月比(原指数)は0.8%増と9か月連続して前年を上回った。

業種別の前月比(季節調整済指数)では、食料品・たばこ、精密機械、パルプ・紙・紙加工品等が上昇する一方、電気機械、輸送機械、非鉄金属等が低下した。



## 在庫循環図



- **在庫積み増し局面 (景気拡大期)**  
 需要が供給より多くなると、生産を拡大し、在庫を積み増して需要に対処する。
- **在庫積み上がり局面 (景気後退初期)**  
 供給が需要より多くなってくると、生産の伸びが鈍化し、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起こる。
- ★ **在庫調整局面 (景気後退期) ← 今季はここに該当**  
 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑え、在庫調整を図る。
- **意図せざる在庫減局面 (景気拡大初期)**  
 需要の増加に生産が追いつかず、在庫が減少する。